

ワーケーション・コレク  
ティブインパクト  
鳥取プログラム概要

---

令和3年8月26日

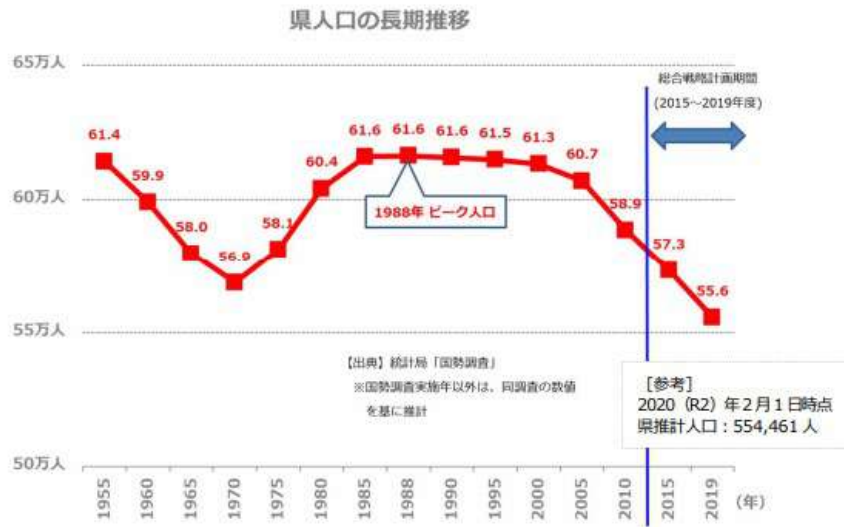
ふるさと人口政策課 関係人口推進室

Workation in T

地域と都市、人と人、企業と企業が  
つながり・共に成長する”とっとり“へ

# 止まらない人口減少

- 1988年の61.6万人から毎年減少、今夏中には55万人を切る見込
- 2045年には人口が45万人を下回り、65歳以上人口の割合が増加



# 地域の活性化をになう産業人材が不足

- 有効求人倍率は最近 1 年間でも全国に比べ高い水準で推移
- 企業の後継者不在率は全国 2 位の 77.9%、  
社長年齢が 60 歳以上が約 6 割

※帝国データバンク「鳥取県 後継者問題に関する企業の実態調査」

	令和 3 年 5 月	令和 3 年 4 月	前月差 (前月比)	令和 2 年度平均値
有効求人人数 (人)	13,777	13,530	247 (+1.8%)	12,276
有効求職者数 (人)	9,937	10,073	▲ 136 (▲1.4%)	9,806
有効求人倍率 (倍)	1.39	1.34	+0.05 ポイント	1.25
全国有効求人倍率 (倍)	1.09	1.09	0.00 ポイント	1.10



厚生省鳥取労働局 鳥取県内の雇用情勢 (令和 3 年 5 月分) より抜粋

企業・人材とのつながりが  
キーワード



# 鳥取県で週1副社長（とっとり副業・兼業プロジェクト）

- 2021年度から4期で募集開始（これまでは年1回募集）  
第1期のみで60社の求人に関958名が応募、35社55人の副業・兼業が決定  
（6月末時点）  
（2019-2020計 74社の求人に関2602名が応募、72社106名の副業・兼業が決定）

鳥取県で週1副社長 / とっとり副業・兼業プロジェクト2021

鳥取県 × Loino × INSPIRE

地方創生・移住就職

## 副業兼業サミット

週1で地方企業の副社長になる

【オンライン開催】

2021年8月23日（金）19:30-21:00  
鳥取県×INSPIRE×パーソルレイノベーション

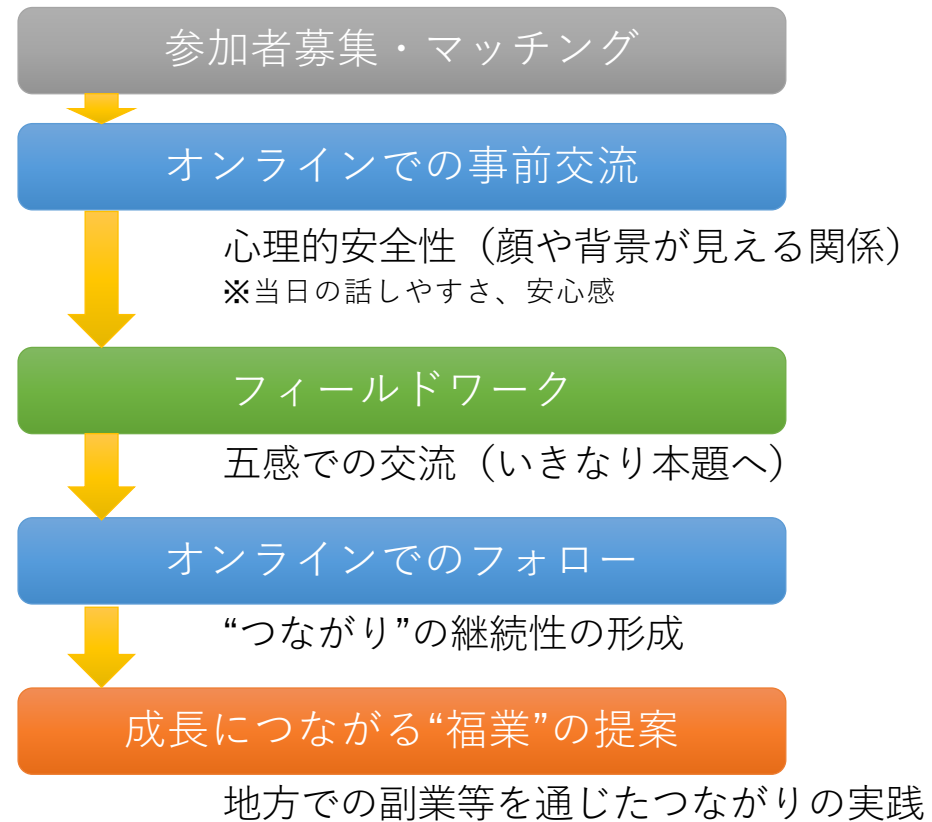
# とっとり翔ける複業

～ 副業、プロボノ等、多様な関わり方をサポート

- 副業未解禁企業でも地域と関われる
- 自分の経験・スキル・ネットワークを活かせる関わり方の提案が可能
- 事前フィールドワーク、顔が見える関係からの提案・マッチング



とっとり翔ける福業



# 「ふるさと来LOVEとっとり」でポストコロナ交流促進

長期・定期滞在者

オフィスワーカー・企業

プロボノ

二拠点居住者等

移住就職希望者

## 情報発信

- ◆ とっとりとの多様な関わり方発信
- ◆ ファミリーワーケーションのモデルコース造成
- ◆ 鳥取副業・兼業サミット
- ◆ テレワーク体験モニター

副業 地域貢献  
鳥取とより深い関わりを

リビングシフト 安心安全 自然  
仕事を続けながら鳥取へ

新しい仕事で豊かな鳥取生活を

## マッチング

- カニ等特産品で返礼  
プロボノ
- ◆ “とっとり翔ける福業”  
～地域課題に多様に関わる鳥取型モデル
  - ◆ とっとり副業・兼業プロジェクト  
「鳥取県で週1副社長」
  - ◆ 大企業・県内企業コミュニケーションツアー

## 人の定着支援

- ◆ 鳥取での新しい暮らし・しごとを支援
  - ・ 本社機能移転に伴う移住
  - ・ 結婚や出産を契機としたIJU
  - ・ 地域貢献活動等を行うワーケーション
- ◆ 東京圏からの移住・就職を支援

## ネットワーク形成

- ◆ 「ふるさと来LOVEとっとり」メンバーズカード



## 企業分散立地支援

- ◆ 県外本社企業の機能、業務一部移転を支援



# 令和3年度 ワークেশョン・コレクティブ・インパクト (WCI)

## 鳥取県

### 都市人材と地域のつながりを進化させる

#### 問：地域とのつながりは都市部人材の働き方を変えるか？

##### 背景

- ・都市部企業ではリモートワーク、副業の解禁が進んでいる  
→目的が不明確であったり、マネジメントが困難など課題も  
ワークスタイル変革について具体性のある議論が必要
- ・鳥取県は、都市人材の県内における副業・兼業の推進に注力  
→県立ハローワークのプロ人材拠点事業では過去2年間で  
約100人の求人に2700人を超える応募が殺到

鳥取県の事例と地域とのつながりをテーマに  
太刀川英輔氏が提唱する「進化思考」を取り入れ  
これからの働き方について考えていただく機会に。

##### 目指す社会的ビジョン

- ・通常の業務と異なる経験による人材育成
- ・都市部人材のスキルを活用した地域課題解決
- ・業績改善、施設利用による地域経済の活性化
- ・副業等体験者による鳥取県の魅力発信
- ・鳥取県における企業活動、関係人口の拡大

#### 参加者に期待するポイントや視点

- ・組織の副業、ワークেশョン導入など等人事制度に携わる意思決定者又はご担当者
- ・副業等を通じた地元企業の課題解決や地域活性化に興味関心のある方
- ・地元金融機関職員等を交えたワークが想定されるため、地域経済等のテーマについて理解・関心のある方

#### 今後の当自治体との連携の可能性

- ・地元企業の課題解決における副業人材募集事業での連携
- ・ワークেশョン、副業実施を通じた地元企業とのマッチング及び連携

# 令和3年度 ワークेशन・コレクティブ・インパクト (WCI)

## 鳥取県

### 都市人材と地域のつながりを進化させる

日 程 : 2021年10月19日 (火) ~10月22日 (金)

場 所 : 鳥取県一円 (東部~西部を縦断)

#### Day 1

- ・ オリエンテーション
- ・ ワーク (鳥取砂丘視察、チームでのワーク)
- ・ 現地視察、意見交換 (鳥取県立ハローワーク、鳥取銀行ほか)



#### Day 2

- ・ 現地視察、意見交換 (隼L a b、S U I K O W O R K C A M P、一向平キャンプ場)
- ・ ワーク (一向平キャンプ場)



#### Day 3

- ・ 現地視察、意見交換 (T O R I C O、サテライトオフィス東光園)
- ・ ワーク (発表案作成)

#### Day 4

- ・ 各グループによるプレゼンテーション (米子市内)  
(以後希望者によるオプションルツアーを検討)



# Day1 鳥取市

～ 鳥取の成り立ちと多様な働き方を考える



- 鳥取砂丘  
雄大な自然と開発と自然保護の歴史を知る
- 鳥取県が提案する多様な働き方  
“鳥取県で週1副社長”“とっとり翔ける福業”
- ワークショップ



# Day2 鳥取市→八頭町→倉吉市

## ～ 多様な働き方を巡る都市と地域との連携

### ○ ゲストと地域の実践者からのインプット



”アフターコロナのワークスタイル“  
関西大学社会学部教授  
松下 慶太 氏



”地域副業実践・スキルシェア“  
鳥取銀行/株式会社まるにわ  
齋藤 浩文 氏



”副業を通じた都市と地域との連携“  
(一社)Work Design Lab  
石川 貴志 氏



スイコー株式会社  
増田 純吾 氏

### ○ 拠点視察（隼Lab. SUIKO WORK CAMP）

### ○ ワークショップ



# Day3 琴浦町→大山町→米子市

## ～ 地域環境を生かした働き方・ワーケーション

- ゲストと地域の実践者からのインプット



自然と人の関係から学ぶ“働き方”  
スノーピークビジネスソリューションズ  
藤本 洋介 氏



ファミリーワーケーションが広げる“働き方”  
毎日みらい創造ラボ  
今村 茜 氏

(鳥取県ファミリーワーケーションプランナー)



TORICO  
貝本 正紀 氏

- 拠点視察（一向平キャンプ場、TORICO、東光園サテライトオフィス）
- ワークショップ



# Day4 米子市

## ～ 都市人材と地域の関わりを進化させる

○ アウトプット & ワークショップ



太刀川 英輔 氏

NOSIGNER代表 / 進化思想家 / デザインストラテジスト / JIDA(公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会)理事長 / 慶應義塾大学特別招聘准教授 / 2025大阪関西万博日本館基本構想クリエイター

# 今年話題“進化思考”を取入れたワークショップを開催

～ 最終日には著者 太刀川 英輔 氏によるワークショップを開催

Amazonランキング ビジネス・経済部門1位

生物の進化のように二つのプロセス(変異と適応)を繰り返すことで、本来だれの中にもある創造性を発揮する思考法。



期間中、日本のワーケーションをリードするゲストが参加



山梨大学生命環境学部教授  
田中 敦 氏



パナソニックJOBHUB  
加藤 遼 氏

# 新型コロナウイルス感染症対策について

- 旅行中の感染対策については、本県及び旅行会社の基準に従い実施します。
- 感染拡大状況に応じ、事業の縮小、内容の変更を行う場合があります。
- 参加者のみなさまには、事前の健康管理及び感染対策（リスクの高い行動の自粛）をお願いします。  
（事前の体温、体調、行動の状況について報告をお願いする場合があります。）
- 概ね15日前を目途に、催行についての判断を行います。  
この時点において、感染拡大に伴う往来自粛陽性などが行われた場合、事業の中止又は延期、オンライン開催、往来自粛対象地域からのご参加の自粛をお願いする場合があります。

最新の状況については

“鳥取県新型コロナウイルス完成症特設サイト”を

ご確認ください



8月下旬募集開始予定  
ぜひご参加ください。